



平成26年4月30日（水）

国土交通省関東地方整備局

首都国道事務所

記者発表資料

首都国道事務所の道路事業概要について （東京都版）

～活気ある街、安心して暮らせる街を実現する道づくり～

首都国道事務所では、国道357号^{とうきょうわんがんだうろ}東京湾岸道路、国道6号^{にいじゆくかくふく}新宿拡幅及び国道14号^{かめいどこまつがわりったい}亀戸小松川立体の整備を行っています。

平成26年度は、約5億円で事業を実施します。

主な事業は、以下の通りです。

■国道357号^{とうきょうわんがんだうろ}東京湾岸道路（東京都区間）

・新木場立体の工事のために切り回していた一般部の車道、歩道の復旧工事を実施します。

■国道6号^{にいじゆくかくふく}新宿拡幅

・用地調査・用地買収を実施します。

■国道14号^{かめいどこまつがわりったい}亀戸小松川立体

・用地調査・用地買収を実施します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者クラブ、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局首都国道事務所

副所長（地域広報官）^{ふかさわ} 深沢 ^{てつや} 哲也（内線 205）

電 話 047-362-4111（代 表）

《首都国道事務所の道路事業概要》

■ 事業箇所図



平成26年度 首都国道事務所（東京都内）事業費

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		530
国道357号	東京湾岸道路(東京都区間)(新木場地区)	160
国道6号	新宿拡幅	280
国道14号	亀戸小松川立体(小松川地区)	90
合計		530

※上記の他、維持管理費、調査費等がある。

① 国道357号 とうきょうわんがんどうろ 東京湾岸道路(東京都区間)

◆平成26年度事業費 : 160百万円

《事業の概要》

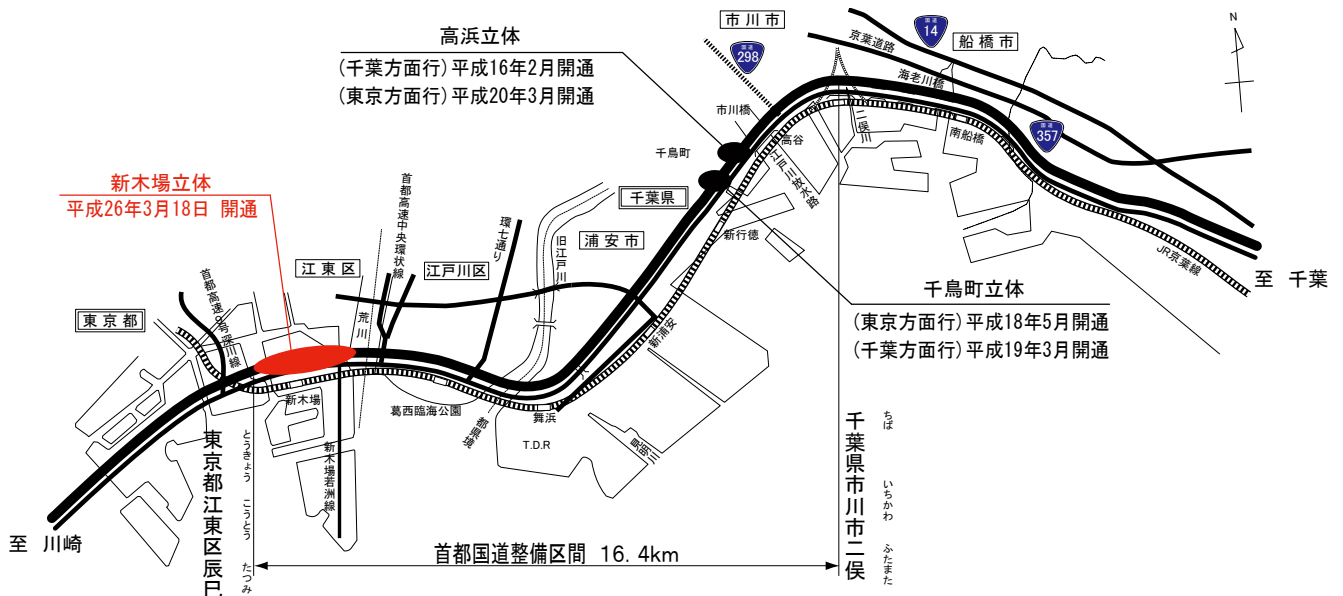
国道357号(東京湾岸道路)は、東京湾を取り巻く千葉県、東京都、神奈川県^{ふたまた}の海岸沿いを千葉県富津市から神奈川県横須賀市^{たつみ}に至る延長約160kmの幹線道路で、首都国道事務所では、千葉県市川市二俣から東京都江東区辰巳までの約16.4kmの区間の整備を担当しております。

沿道に工場や物流施設が集まり、また東京ディズニーリゾートなどの大規模レジャー施設も多いこの区間では、主要交差点での交通渋滞が激しく、円滑な交通の妨げとなっていることから、慢性的な交通渋滞を緩和するために、主要交差点部の立体化の整備を順次進めています。

平成26年3月18日には新木場地区(新木場立体)が開通しております。

《平成26年度の事業内容》

新木場立体の工事のために切り回していた一般部の車道、歩道の復旧工事を実施します。



平成26年3月18日開通した新木場立体(川崎方面を望む)

② 国道6号 新宿拡幅

にいじゅくかくふく

◆平成26年度事業費 : 280百万円

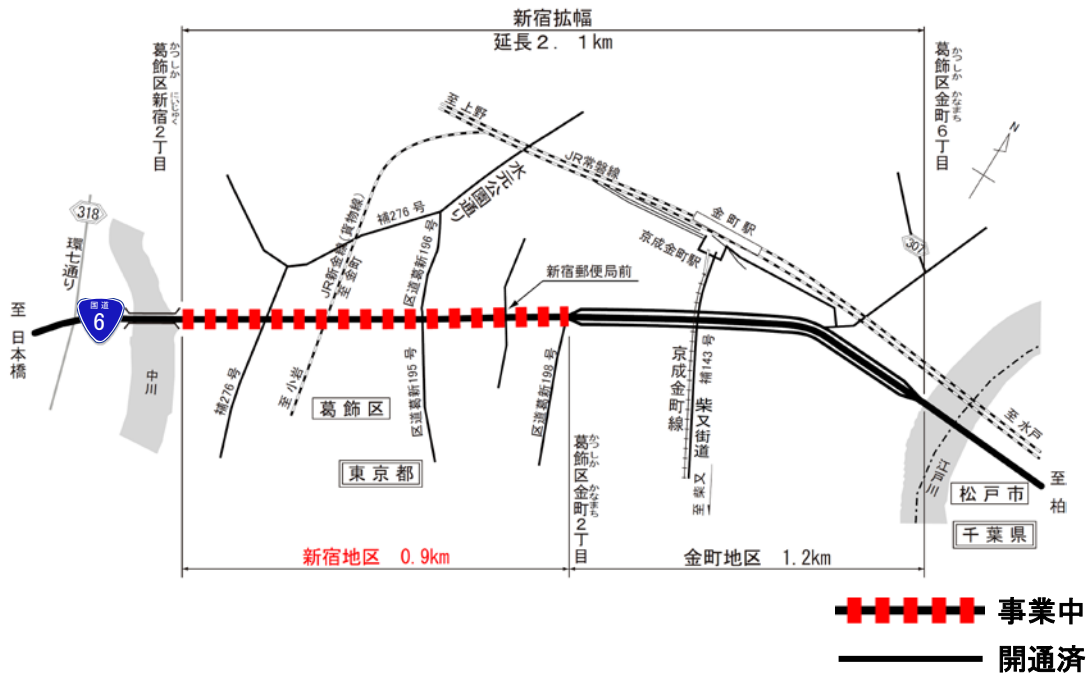
《事業の概要》

国道6号の新宿拡幅（延長2.1km）のうち、金町地区（約1.2km）は、金町立体として先行整備を行い平成7年度に完成しており、残る新宿地区（約0.9km）の整備を進めています。

新宿拡幅は、葛飾区新宿2丁目から葛飾区金町6丁目における、主要交差点・鉄道踏切を起因とする交通渋滞の緩和と沿道周辺の都市機能の改善を図るための拡幅・立体事業です。

《平成26年度の事業内容》

用地調査・用地買収を実施します。



新宿郵便局前交差点付近

③ 国道14号 亀戸小松川立体 かめいどこまつがわりったい

◆平成26年度事業費 : 90百万円

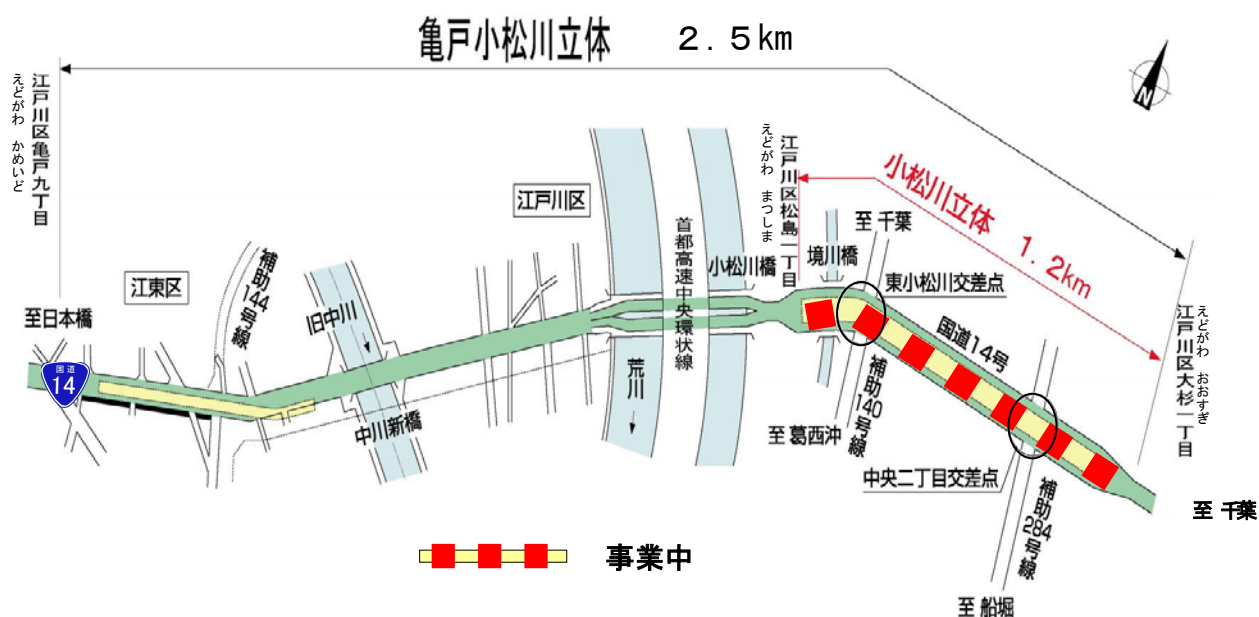
《事業の概要》

国道14号の亀戸小松川立体(延長2.5km)のうち、首都国道事務所では、江戸川区松島1丁目から江戸川区大杉1丁目の小松川地区(小松川立体)(延長1.2km)の整備を進めています。

この区間では、東小松川交差点を先頭に交通渋滞が発生しており、渋滞を緩和し沿道周辺の都市機能の改善を図るための拡幅・立体事業です。

《平成26年度の事業内容》

用地調査・用地買収を実施します。



東小松川交差点付近